

夢をもち 高め合う子

令和4年度 磐田市立磐田北小学校だより第2号 5月9日発行

令和4年度 磐田北小学校の 教育活動について



1 学校教育目標 = 学府教育目標

夢をもち 高め合う子

学校教育目標にいう「夢」とは、「〇〇になりたい。」という漠然とした将来的なものだけを指す狭義のものではなく、「〇〇をする」「〇〇が分かる」「〇〇ができる」など、自分や集団の成長を目指す日常的で段階的な「目標」や「めあて」など広義に捉えています。子供たちの自己肯定感や自己有用感を高めるよう意図的に働きかけ、夢や目標に向かって仲間と切磋琢磨し、協力して互いに高め合う子供を育て、笑顔いっぱいの楽しい「笑学校」にします。

また、感染拡大防止のため教育活動の中止、縮小が行われる中で、私たちは、「学校は、みんなで学ぶところだ。」「学校は、みんなで学ぶから楽しい。」「学校は、自ら学ぶ力を育てるところだ。」「学校は、保護者や地域の信頼に支えられている。」と再認識しました。

そこで、学府の共通実践で育んできた「対話の力」をさらに伸ばし、子供がわくわくする主体的・対話的で深い学びがあり、ICTを積極的に活用した授業づくりや子供たちが目標をもちチャレンジする創造的な児童活動に取り組むとともに、教育課程の中にコミュニティ・スクールの組織を活かしながら、地域の人・もの・ことを活用し地域のすばらしさを知る活動（見付学び）を効果的に位置付けていきます。

2 5つの重点と具体的な取組（主なもの）

【知育】本気で聴いて、つなげて考える子

友達や先生の話をつかろうとして聞き、自分の考えと比べている。 90%

- ・子供たちの学びを深めるためのツールとして、ICT 機器を積極的に活用します。
- ・学習の主体者である子供の学びの筋で単元指導計画を立て指導します。
- ・ぐんぐんタイムに個に合わせた補充、発展学習を行います。
- ・情報モラル指導計画に基づき、授業や講演会を行います。
- ・1、2年生は、週2回、10分間の英語に親しむ活動を行います。

【徳育】自分も人も大切にし、挨拶や返事ができる子

周りにあるひと・ものを大切にし、自分のよいところにも気付いている。 90%

- ・あいさつの輪が広がる学校(個人、学級、学年)づくりや雰囲気づくりをします。また、高学年児童を中心に会釈を指導します。
- ・道徳では、学府統一項目、北小重点項目を扱った授業を行います。
- ・コミュニケーション・トレーニングにより、よい聴き手を育てます。
- ・黙働清掃に取り組みます。

【体育】目標に向かってチャレンジする子

健康な心と体づくりにおいて、目標に向かって努力している。 90%

- ・うがい、手洗い、歯磨きなど衛生的な面を呼び掛け、保健習慣の定着を図ります。
- ・体力向上を図るため、個人で取り組むことができる体育カードを活用し、意欲化を図ります。
- ・リレー大会、縄跳び大会などの体育的行事を学年ごとに実施します。

【生命】平和を愛し、命を大切にする子

命を大切にしている。 100%

- ・5月を平和月間とし、平和集会や平和を語り継ぐ学習を行います。
- ・キャリアパスポートを作成し、夢や目標の見える化をします。
- ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、関係機関との連携により、教育相談や登校支援の充実を図ります。

【地域】地域によりよく関わる子

地域のことに関心があり、自分にできることをしている。 80%

- ・学校だより、学年だより、学校ホームページを通して、行事予定や活動の様子を伝えます。
- ・太鼓部が、いわた大祭り、見付交流センターまつり等の地域行事に参加します。
- ・コミュニティ・スクールとの連携による学校づくりを推進します。

中庭の舗装について (4/20)

中庭の一部で、環境に配慮したアスファルト舗装が行われ、4月20日に、代表児童2名が出席して、完成式典が開かれました。ペットボトルを使ったアスファルトは、株式会社花王と日本道路から寄贈されました。来校の際には、御覧ください。

